

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36106	CG とファッション CG and Fashion	長谷川 えり子	専門	1	選択	1,2年 後期
<b>科目の概要</b>						
コンピュータを活用して、ファッション情報を収集し、CG(コンピュータグラフィックス)上でファッションコーディネート、カラーワーク演習を行う。コンピュータの特性を生かして、様々な要素(カラーワーク、テキスタイル、デザイン構成)をシミュレーションさせることにより、ファッション感覚を磨き、オリジナリティー溢れたコンピュータによるファッションの提案を行う。また、ロゴデザインについても学習し、ファッションショーのポスター制作を行う。CG上での演習を通して、自己の潜在能力の開発に努め、ファッション感覚を磨く。						
<b>学修内容</b>			<b>到達目標</b>			
① ファッション分野での CG の活用状況について解説する			① ファッション分野の CG 利用の現状をとらえることができる			
② Photoshop によるテキスタイルデザインの手法を学ぶ。			② Photoshopの操作を理解し、アセンブルドパターンを制作し、テキスタイルデザインの提案ができる			
③ Photoshop, Illustrator を用いてポスター制作を行い、デザイン構成をとらえる			③ Photoshop、Illustrator の操作を理解し、テーマを表現したポスター制作ができる			
④ I-D シリーズを用いてスタイル、ファブリックを組合わせたファッションコーディネートを行う			④ TPOを考えたファッションスタイルが表現できる			
⑤ トレンド傾向をおさえた来季のスタイル提案を行う			⑤ 来季のトレンドを分析し、情報を反映させたファッションスタイルが企画提案できる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>				
前に踏み出す力	主体性	CG上でシミュレーションを繰り返し、デザイン感覚を磨き、完成度の高い作品制作を行う				
	働きかけ力					
	実行力	課題に対して目標を設定し、達成のために努力して取り組む				
考え抜く力	課題発見力	作品の完成度を上げるために、修正点を客観的に分析し、デザイン性を高める				
	計画力					
	創造力	新しい価値を生み出すために様々なファッション情報(雑誌、Web)に触れてアイデアを提案する				
チームで働く力	発信力	自己表現のデザインを作品としての表現だけではなく、文書、口頭により相手に伝える				
	傾聴力	教員や他の受講者の意見に耳を傾け、自分の作品を別の視点からとらえる				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	授業の始まりにはコンピュータのプログラムを立ち上げ準備する。課題の提出は期限を守る				
	ストレスコントロール力					
<b>テキスト及び参考文献</b>						
テキスト: 毎回プリントを配布する						
参考文献: なし						
<b>他科目との関連、資格との関連</b>						
他科目との関連: なし						
資格との関連: なし						
<b>学修上の助言</b>			<b>受講生とのルール</b>			
普段からファッションに関心を持ち、ファッション雑誌、インターネットなどによりファッション情報に触れるように心がけよう。また、パソコン操作が苦手な人は、時間外においても積極的にパソコン操作を行うように心がけよう。			演習授業であるので、欠席しないこと。欠席した場合は次回の授業までに欠席分を補習しておくこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品	75	①		・テキスタイルデザイン、ファッションコーディネート、ポスター、ファッション企画案を制作する。 各自のテーマをもとに表現したファッションデザイン(配色、構成など)を評価する。作品は粘り強く何度もシミュレーションを重ねて比較検討し、優れたデザイン感覚(配色、全体構成、ファッショントレンド反映)が表現できているかを評価する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
社会人基礎力 (学修態度)	5	①	✓	(主体性) 何度もシミュレーションを繰り返すことで、粘り強く完成度の高い作品を仕上げることができたか、作品よりひよのかする。 (実行力) 設定した目標に対して、努力して取り組むことができたか、提出プリントより判断する。 (課題発見力) 作品の完成度を上げるために分析した課題の記述がされているかを提出資料で確認する。 (創造力) 新しい発想により新しい価値を表現できたか、制作した課題から判断する。 (発信力) 自分の表現したい思いを作品に表すことができたかを提出資料から判断する。 (傾聴力) 教員の話に耳を傾け、大事な事はメモをとりながら聞く姿勢ができているかを授業態度から判断する。 (規律性) 授業の準備の状態、課題提出の状況により判断する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
その他	20	①		・課題のプリントはわかりやすく、丁寧にまとめ、提出する ・課題のプリントは、制作作品に対する自己分析や考えがしっかり述べられているかを評価する ・提出したプリントは、教員が内容を確認し、不備な点は指摘して返却する
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
コンピュータグラフィックスの特性をとらえ、色彩表現豊かなファッション表現ができる。CG上でシミュレーションを何度も行い、優れたデザイン感覚の作品を制作できる。作品課題に対して、最後まで粘り強く取り組み、全ての作品において完成度が高い場合は秀評価とする。	コンピュータグラフィックスを理解し、課題のファッション表現ができる。CG上で操作を行い、作品が制作できる。課題に対して取り組む姿勢が低い場合は可評価とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	ファッション業界でのコンピュータの活用について、現状を紹介する。 パソコン使用環境の説明を行う。	講義と質疑応答	ファッション業界におけるコンピュータの活用の実状について現状を理解する。	(復習)授業で紹介したサイトを再度確認する	30	傾聴力 主体性
2週 /	CGとカラーについて、色の性質、発色、色数について学修する ボーダー柄とストライプ柄の作成方法を学修する	演習 教員の説明に合わせてCG操作演習	Photoshop の概要を知り、CG 上で様々なカラーが表現できる。 Photoshop を用いて、ボーダー柄やストライプ柄が制作できる。	(復習)コンピュータ画面の色の混合の実際を確認する。	30	傾聴力 創造性
3週 /	アッセンブルドパターンの作成① 水玉模様の作成方法を学修する 課題1：水玉模様の制作とカラー効果	演習 教員の説明に合わせてCG操作演習	Photoshop を用いて、水玉柄を制作し、シミュレーションにより、柄の大きさやカラー展開ができる。	(予習)今季トレンドのボーダーやストライプの特徴を調べる。	60	創造性 発信力
4週 /	アッセンブルドパターンの作成② 幾何学模様の作成方法を学修する 課題2: テキスタイルデザイン プリント: ワンピース柄の作成	演習 教員の説明に合わせてCG操作演習と作品制作	Photoshop を用いて、アッセンブルドパターンを制作し、ワンピース柄が表現できる。	(予習)今季トレンドの水玉柄の特徴を調べる。	60	創造性 発信力 規律性
5週 /	ファッションショーポスター制作① ポスターのバックグラウンドの作成方法を学修する。	演習 教員の説明に合わせてCG操作演習と作品制作	Photoshop を用いて、ポスターのバックグラウンドを制作し、カラーや画面構成が制作できる。	(予習)身の回りのポスターの全体構成を調べる。	60	主体性 発信力
6週 /	ファッションショーポスター制作② 課題2-ファッションショーポスター プリント: ポスター制作まとめ	演習 教員の説明に合わせてCG操作演習と作品制作	Illustrator を用いて、ポスターのロゴデザインを行い、文字位置や画面構成が展開できる。	(予習)身の回りのポスターのロゴデザインを調べる。	60	主体性 発信力 規律性
7週 /	ファッションコーディネート演習 基本操作① アイテムを構成し、テキストスタイルの選択方法を学修する	演習 教員の説明に合わせてCG操作演習	i-d series のソフトの構成や基本的な操作方法を学び、コーディネート画面について理解できる。	(復習)本授業で使用するソフトの基本操作を復習する	60	傾聴力 主体性
8週 /	ファッションコーディネート演習 基本操作② アイテムに合わせたテキストスタイルの表現方法を学修する	演習 教員の説明に合わせてCG操作演習	i-d series の基本的な操作方法を学び、テキストスタイルデザインの表現方法を理解する。	(予習)実際のテキストスタイルデザインを観察する。	60	主体性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	バーチャルコーディネート演習① i-d series の body-order tool を使用して、CG 上での体型作成方法を学修する。	演習 教員の説明に合わせてCG 操作演習	CG 上に自分の体型と理想の体型が作成できる。また、その違いが認識できる。	(予習)スタイルとファッションの特徴を観察する (復習)理想の体型をイメージしてスタイルを検討する	60	主体性 課題発見力
10週 /	バーチャルコーディネート演習② デジタルカメラを使用して、顔を撮影する。id-face を使用して、画像の加工編集を行い、body と合成する方法を学修する。	演習 教員の説明に合わせてCG操作演習	デジタルカメラで撮影した顔画像を加工編集し、自分の body と合成できる。	(復習)デジタル撮影した顔写真を観察する	60	主体性 課題発見力
11週 /	バーチャルコーディネート演習③ 自分のスタイルとアイテム、素材を組み合わせ、CG上でファッションコーディネートを行う。 課題 3-ファッションコーディネート演習 プリント：コーディネート評価	演習 課題説明後、デザイン収集演習と作品制作	ファッションコーディネート演習で自分の感性に合ったスタイルが制作できる。	(予習)自分の好きなスタイル、今後挑戦したいスタイルを考える	60	主体性 創造力 規律性
12週 /	テキスタイルコーディネート演習 基本モデルを使用して、テキスタイルシミュレーションを行い、柄の大きさや方向が及ぼす影響を学修する。 課題 4-テキスタイルコーディネート演習	演習 課題説明後、デザイン収集演習と作品制作	基本モデルを使用して、テキスタイルシミュレーションを行うことができる。	(復習)手持ちの柄の服について柄構成を観察する	60	主体性 創造力 規律性
13週 /	CGによるファッション提案 来シーズンのファッション情報を収集し、ファッションイメージ、トレンドカラー調査を行う。	演習 課題説明後、デザイン収集演習と課題制作	来シーズンのファッションイメージ、トレンドカラーの概要をとらえることができる。	(予習)来シーズンのトレンドをネットや雑誌で調べる	80	課題発見力 主体性
14週 /	CGによるファッション提案 来シーズンのトレンド素材を制作し、Photoshop を用いて3カラー展開する。	演習 課題説明後、デザイン収集演習と課題制作	課題に合った、トレンド素材を制作し、3カラー展開することができる。	(予習)アパレル店舗でカラー展開されている服について、色数と色味を調べる	80	主体性 発信力 創造力
15週 /	CGによるファッション提案 来シーズンのファッションスタイルの提案マップを作成する。 課題 5-来シーズンのファッション提案	演習 課題説明後、デザイン収集演習と課題制作	来シーズンのファッションスタイルについて調査した内容を反映した提案ができる。	(復習)今までの授業を通してCGの活用効果について検討する	80	主体性 発信力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力